

真庭なりわい塾第8期 第2回

『食と農を考える』

『食と農』は、なぜ分断してしまったのか・・・・・・・・

地域再生機構理事長

駒宮博男

(半農半NPO+革命家?)

現在栽培中＋収穫済みのものは・・・



田植直後の稲



タマネギ1年分（400個）



箒蜀黍、稲藁



ニンニク

すでに収穫、収穫中



ビワ



梅



ブルーベリー



キュウ  
リ



ナス



トマト



ジャガイモ各種

## すでに定植



大豆の苗（通常のもの）



大豆の苗（岩沢式）



大豆、黒豆、青豆、小豆（計300程）

# ここ数年で作ったもの（数え切れん！）

## ◆米等

- ・コシヒカリ
- ・モチ米
- (・小麦、古代米)
- ・トウモロコシ
- ・蕎麦

## ◆果実

- ・梅
- ・ビワ
- ・イチゴ
- ・ブルーベリー
- ・キウイ
- ・ヤマブドウ
- ・スイカ各種
- ・メロン

## ◆ハーブ等

- ・良く分らんが沢山
- ・ワサビ
- ・エゴマ
- ・紫蘇

## ◆野菜等

- ・タマネギ各種
- ・ジャガモ各種
- ・サツマイモ各種
- ・里芋
- ・ニンニク
- ・エシャロット
- ・長ネギ
- ・大根
- ・白菜
- ・人参
- ・大豆
- ・黒豆
- ・エンドウ
- ・モロッコ
- ・十六ササゲ
- ・レタス各種
- ・ナス各種
- ・キュウリ各種
- ・ツケウリ
- ・ニガウリ
- ・ズッキーニ
- ・ごぼう
- ・水菜
- ・小松菜
- ・コウタイサイ
- ・チンゲンサイ
- ・ターサイ
- ・ピーマン
- ・アマナガ
- ・シシトウ
- ・カボチャ各種
- ・キャベツ
- ・芽キャベツ
- ・二十日大根
- ・アスパラガス
- ・茗荷
- ・ミツ葉（野生）
- ・オクラ
- ・ヤーコン
- ・菊イモ

## ◆野生のもの

- ・ニラ
- ・ワラビ
- ・ツクシ
- ・たらの芽
- ・コシアブラ
- ・筍
- ・山栗
- ・マタタビ

## ◆キノコ類

- ・椎茸 ・ナメタケ
- ・ヒラタケ
- ・栗茸 ・イグチ
- ・ナメタケ

## ◆養鶏

- ・烏骨鶏
- ・ちゃ鶏

## ◆ジビエ

- ・猪 ・熊

# (補足) ジビエが食肉の基本？！



交通事故死のイノちゃん  
(若い♀)



内蔵と脳を捨てたら、ネパール人の友人に叱られた！！

11/23 肉  
肉 1050  
骨 250  
皮 800  
皮 290  
皮 750  
皮 2920  
皮 2920  
11/23 2 700  

---

total 6510  
+ 毛1年 2500  
+ 前2年 4000  

---

≒ 13,000  
昨夜も 300  

---

≒ 13,300



猪の農につかまった熊くん



高級食材？  
爪はキーホルダーに？

## プロローグ

あなたの体は何で出来ているか

(食と農の根本は、「身体性」)

- ・ 食は、大地と水と遺伝子の創造物 = **生物**

- ⇒ 自給自足の民は、食と自分の身体を区別しない

- ⇒ 自分の身体の外部への「広がり感」

- ⇒ 「農地も森林も私の体の一部」

- ⇒ 体（土）をおいて、どうして他の土地に避難出来るのか！

- （福島で生涯農を続けてきた老人） ⇒ 『**身土不二**』

- ・ 体細胞は、ほぼ3ヶ月で交換される

- ⇒ マウス：食後僅か3時間でしっぽの先まで！

- ⇒ 生体は常時物質交換している

- ⇒ 物質としての人間は常に流動的

- ⇒ そもそも、どこからどこまでがあなたの肉体か??

- ⇒ 厳密な意味での「個人の境界」は存在しない！！

- ⇒ 「個人」という概念は近代以降の幻想か？



では、あなたの体は「体細胞」だけか？

そもそも、体細胞の数は・・・

37兆個？ 60兆個？

続いて微生物（主に細菌）の数は・・・

100兆匹??

最後に、ウィルスの数は・・・

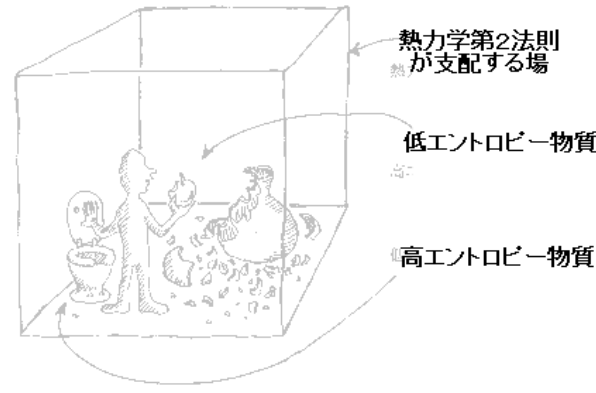
380兆個（匹?）！！

これらを全て合わせて、あなたの体です！！

では、「あなた」とは一体何なのか???

あなたは、体内の細菌ウィルスも「あなた」の一部と認識しているか？

# ・・・ (補) 熱力学的人間存在論 ・・・



熱力学第2法則  
が支配する場

低エントロピー物質

高エントロピー物質

シュレディンガー的生命解釈

- ・ 低エントロピー物質摂取 (自己組織化)
- ・ 高エントロピー物質の排泄

物質としての人間 <<浄土宗安楽寺宝物 「小野小町九相図」>>



# では、塵となった人間のその後は何？

- 絶対に曲げられない法則

- 質量保存の法則

- エネルギー保存の法則

⇒生きていようが死んでしまおうが、物質は存在

⇒ただ、形を変えているだけ

海水を器にくみ、器水を海にかえせば、  
死生は直ちに眼前に在り

(『言志録』 佐藤一斎)

- では、意識はどうなるのか・・・

- 未だ、「意識」を物理学は説明出来ない！

(これに関しては、またの機会に・・・)

## まとめ

微視的＋唯物論的に見れば、「あなた」とは、体細胞＋細菌＋微生物

巨視的＋唯物論的に、しかも時間経過を踏まえると、自然の大きな循環の一部  
あなたを構成している素粒子群は、たまたま今だけ「あなた」になっているだけ

これに「精神世界」の存在を加味すると・・・

「何か意識体のようなもの」が、意思をもってあなたをこの世に誕生させた？

(この手の話は、ここではお話しできないので、またの機会に！)

そして、直接的には、あなたの体は、間違いなく毎日の「食」が変形したもの

「食」を考えることは、あなたそのものとあなたを取り巻く環境全てを考えること

「食」を疎かにすることは、あなた自身とあなたを取り巻く環境を疎かにすること

今日私が言いたかったことはこれだけ！

そういう訳にはいかないので、  
少しだけお付き合いください！

## ウォーミングアップ

和食の基本は、何と言っても

炊きたてのご飯と、  
みそ汁と、  
漬け物！！

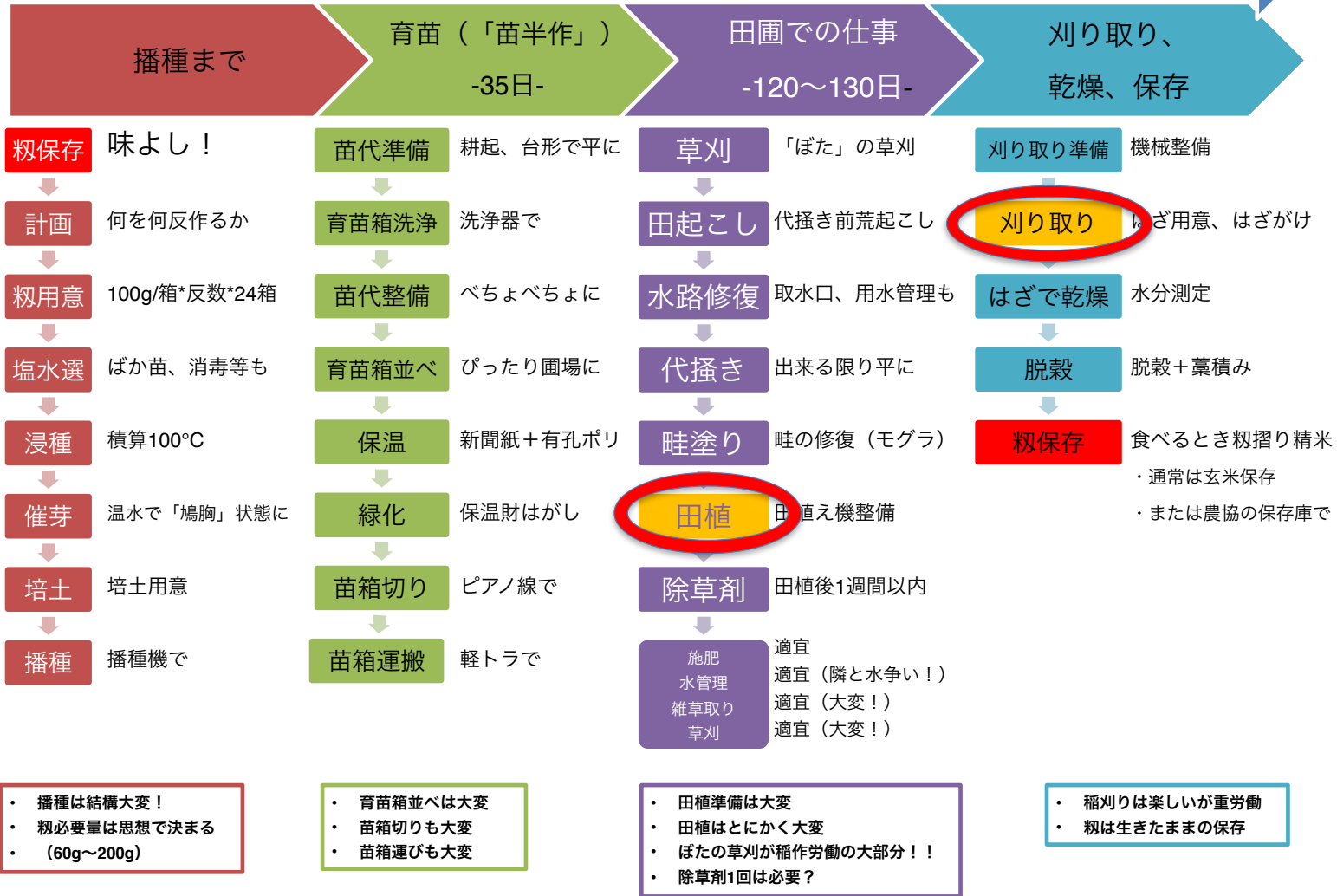
ということで、

米と味噌を手始めに考えてみる

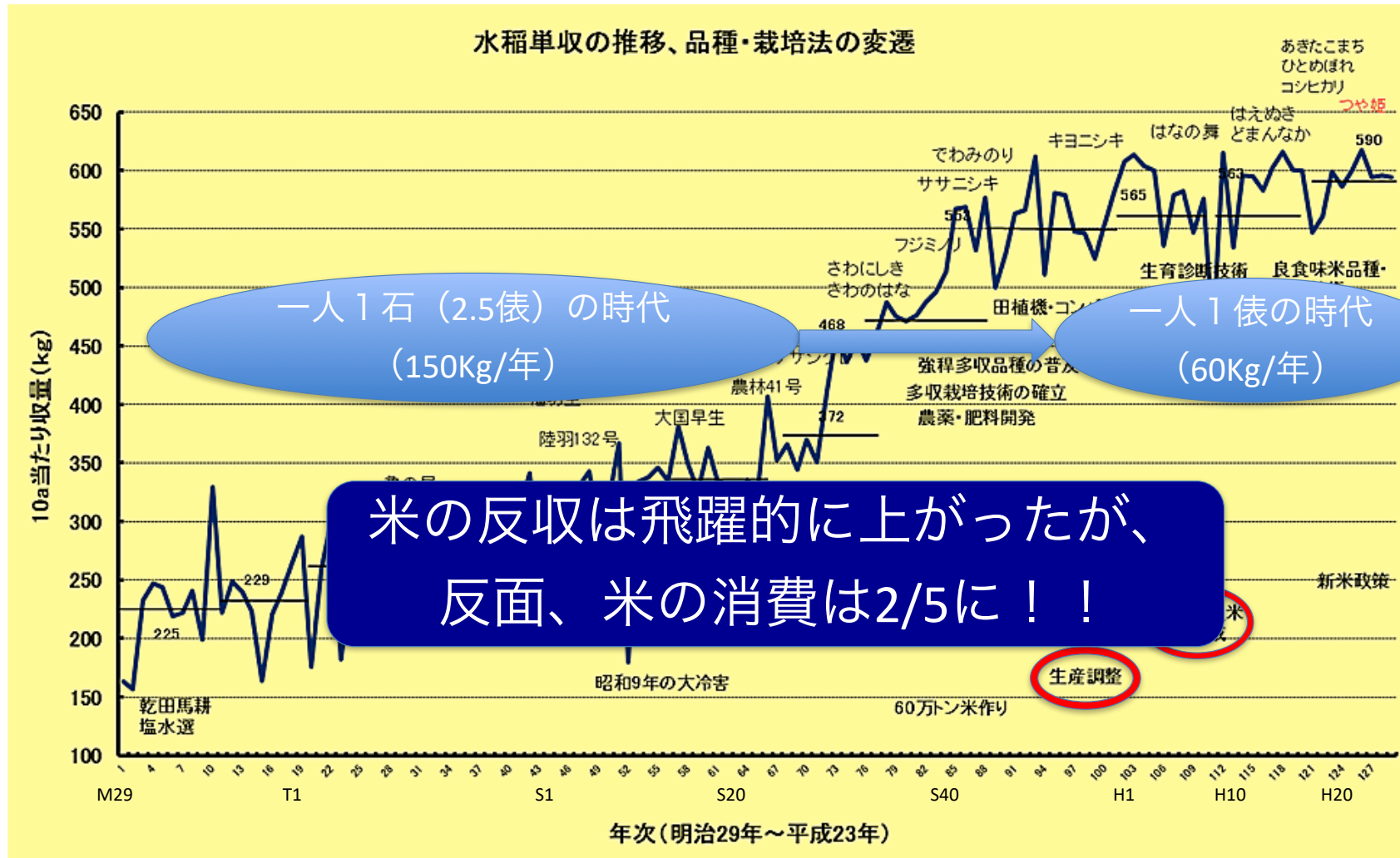
# 米作りの実例

まじめな米作り (私が20年近くやってきた方法)

農協頼みの米作り



# コメ、反収の推移（山形県）

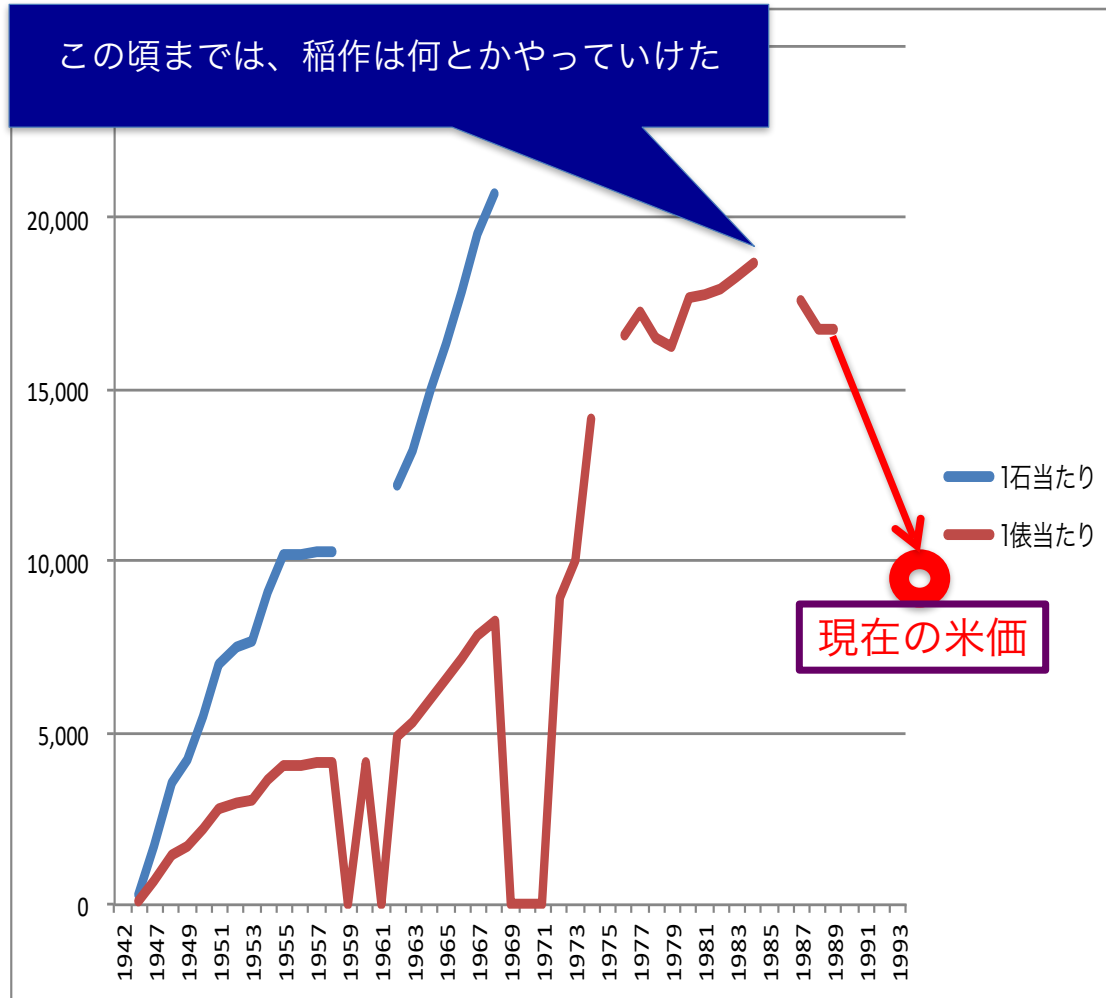


<http://www.okomemo-tawaragura-ask.jp/rice-story/2013/07/post-19.html>より



# 『中和年表』（竹内禎治著、H18）から

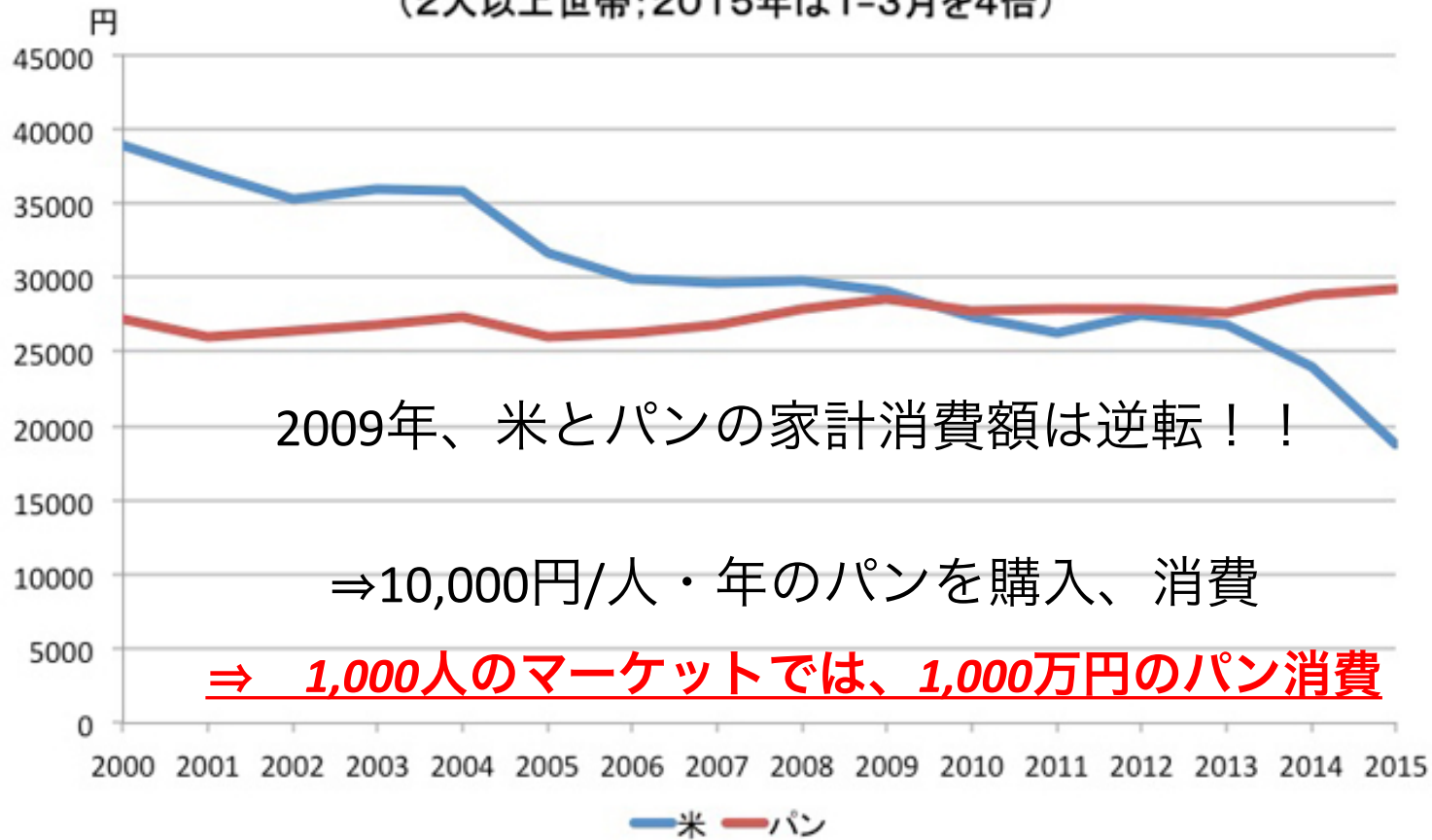
（竹内禎治氏：吉田の住人、農協勤務30年）



年	出来事
1942	食料配給・米の供出制度
1946	2.5合/日配給
1967	米1戸高史上最高
1969	転作奨励制度
1970	減反目標を農家に配分
1975	米集荷 1万俵越え
1978	1戸高者米価4.2%引き下げ
1987	1戸高者米価5.95%引き下げ
1988	1戸高者米価4.6%引き下げ
1992	転作目標67.6万ha
1993	記録的凶作
2005	農業経営基盤強化促進法
2006	真庭農協と落合町農協合併

# 遂に日本人の主食はパンへ！！？

総務省家計消費調査 米とパンの年間消費額  
(2人以上世帯; 2015年は1-3月を4倍)



## 和食の中核＝味噌

**我が家では毎年味噌を作っている！**

「手前味噌」とはよく言ったもので、自家製味噌は美味しい！  
スーパーで買えばすぐですが、自分で作るのもいいよ！！







# 『食と農』

ここからが本番！

(と言っても、奥が深すぎて・・・・・・・・)

## 食と農の本質的課題は・・・

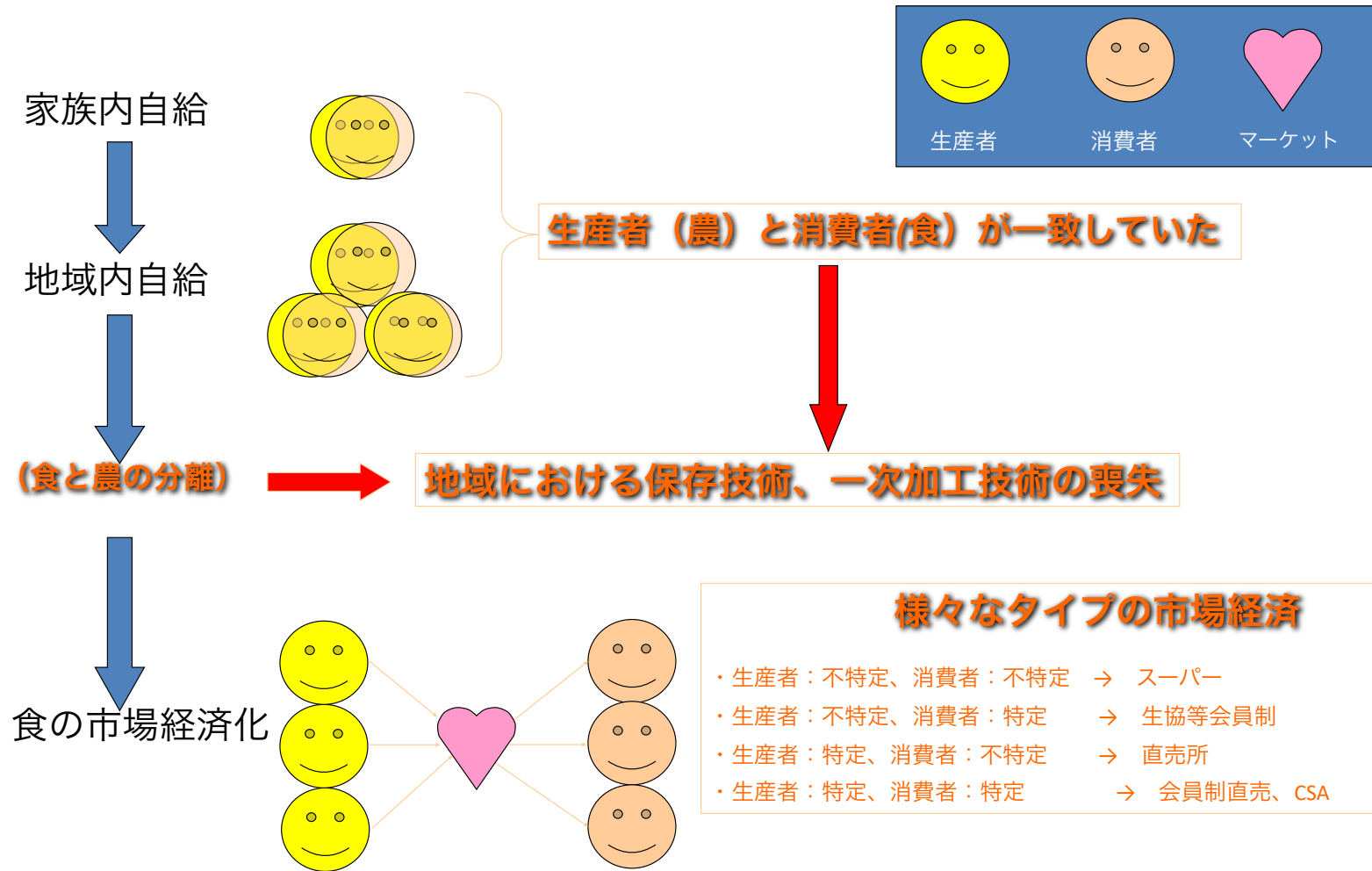
1. 食と農の分離による、「身体性」の崩壊
  - ・ 食農分離⇒人間と自然の分離⇒東洋的自然観の崩壊
2. 低自給率をどう考えるか
  - ・ 様々な自給率
  - ・ 食を変えれば、自給率は向上する！
  - ・ 自給的経済を捉えなおす
3. あと10年で日本の農業は崩壊します！！
  - ・ どんな形でもいいから、「農」を拡大しないとまずい！！



その1

「食と農の分離」をどう考えるか

# 食と農の分離を考える



食・農分離 ⇒ 身体性の崩壊

⇒ 自然の外部化

⇒ 東洋的自然観の崩壊

(近代がつくった幻想「個人」に縛られた社会システム)

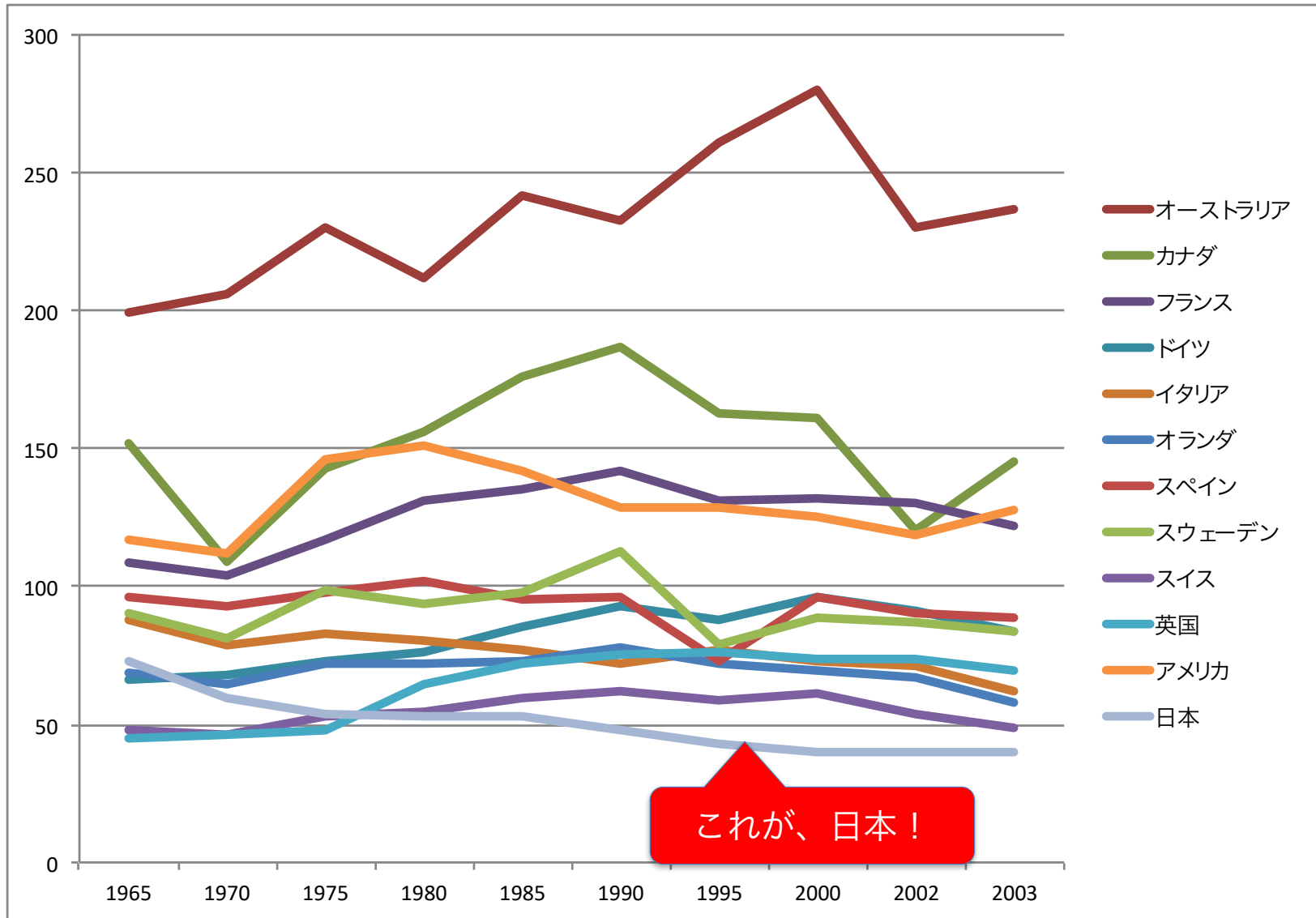
## その2

### 「低自給率」をどう考えるか

他国に食を依存することが如何に危険か・・・

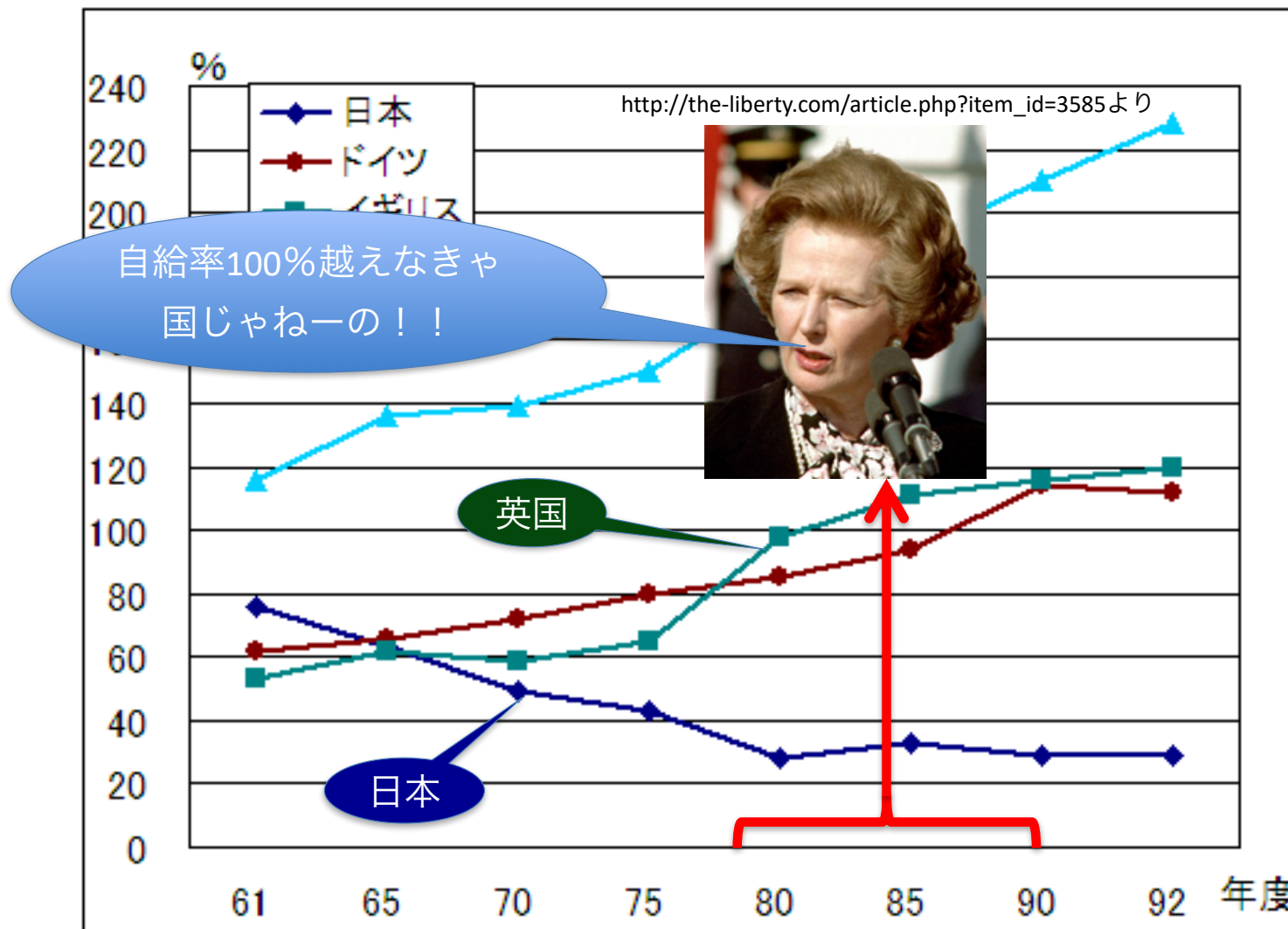
(コロナ、ウクライナ、アメリカの旱魃・・・)

# 世界各国の食料自給率の推移



これが、日本！

# 世界の穀物自給率の推移



大阪府教育センターHPより駒宮加

# 40年間で激変した日本人の食生活

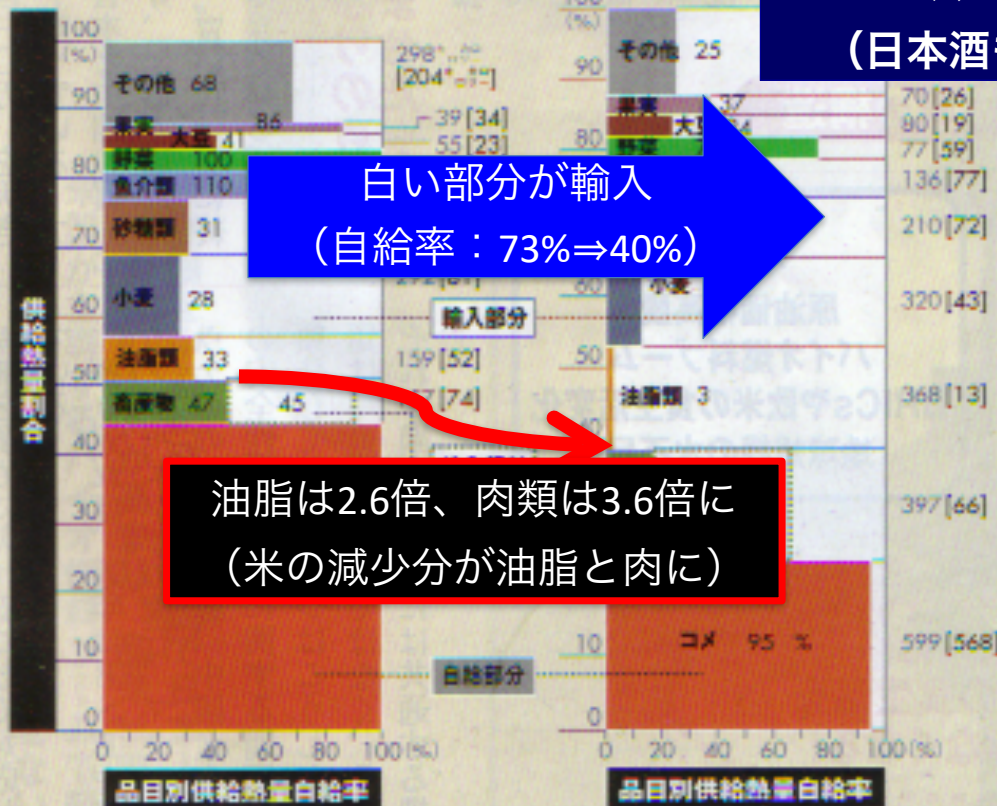
## 食料消費構造の変化と食料自給率の変化

1965年度 自給率73%

総供給熱量 2459 kcal/人・日  
[国産熱量 1799 kcal/人・日]

2005年度

総供給熱量 2598 kcal/人・日  
[国産熱量 1024 kcal/人・日]



食生活が変わり、輸入が増えた！  
とにかく、米をもっと食べよう！！  
(日本酒をもっと飲もう？！)

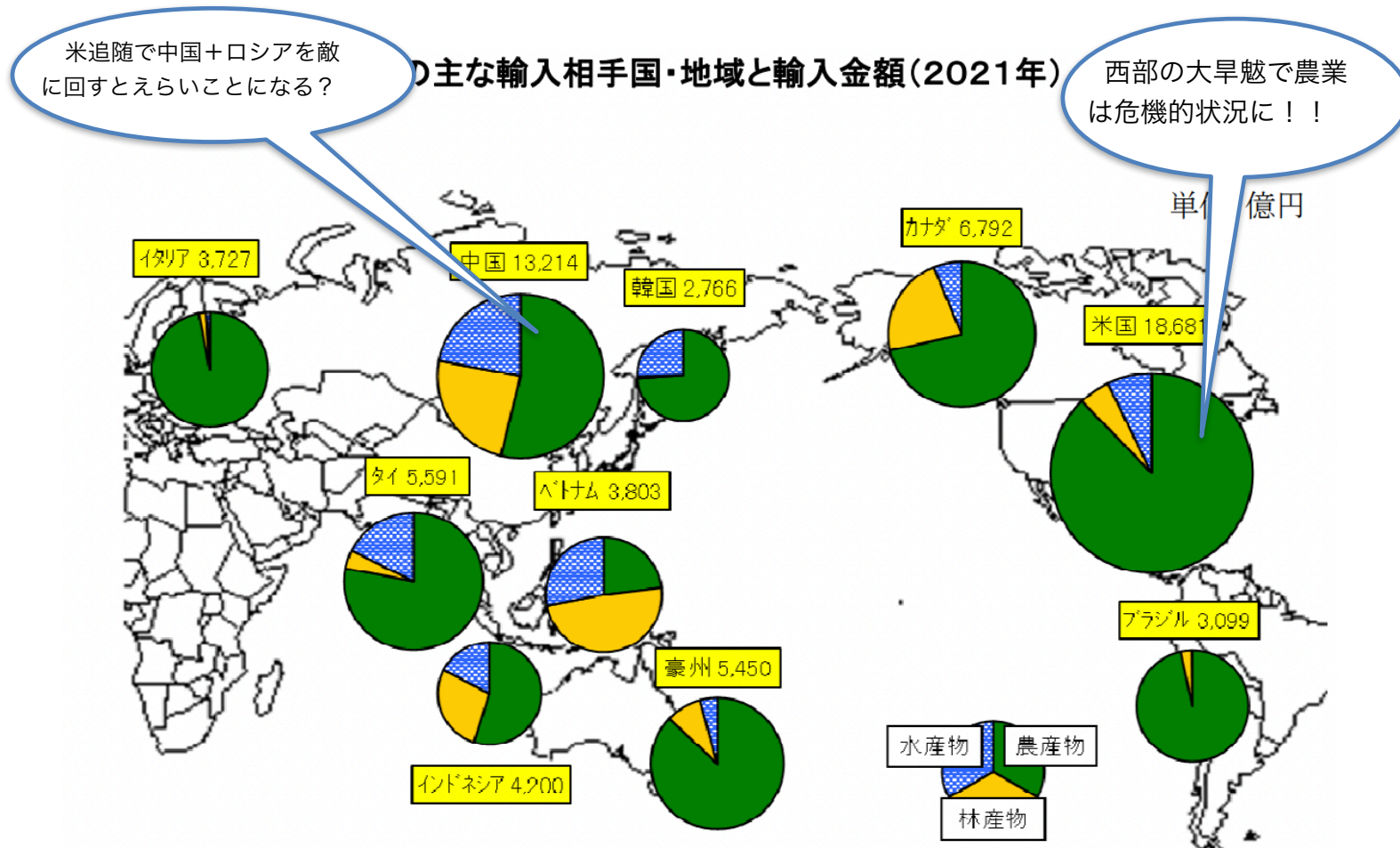
白い部分が輸入  
(自給率：73%⇒40%)

油脂は2.6倍、肉類は3.6倍に  
(米の減少分が油脂と肉に)

量ではなくカロリーを基準として示している。意外にも、1965年からの40年間で摂取する総カロリーにほとんど変化はない。ところが、その内訳を見ると、コメが激減し畜産物と油脂が増加していることがわかる。つまり、食の西洋化が進んだのだ。そして、コメと野菜以外のほぼすべての食品の自給率が半減している。

出所：「平成19年版 食料・農業・農村白書」

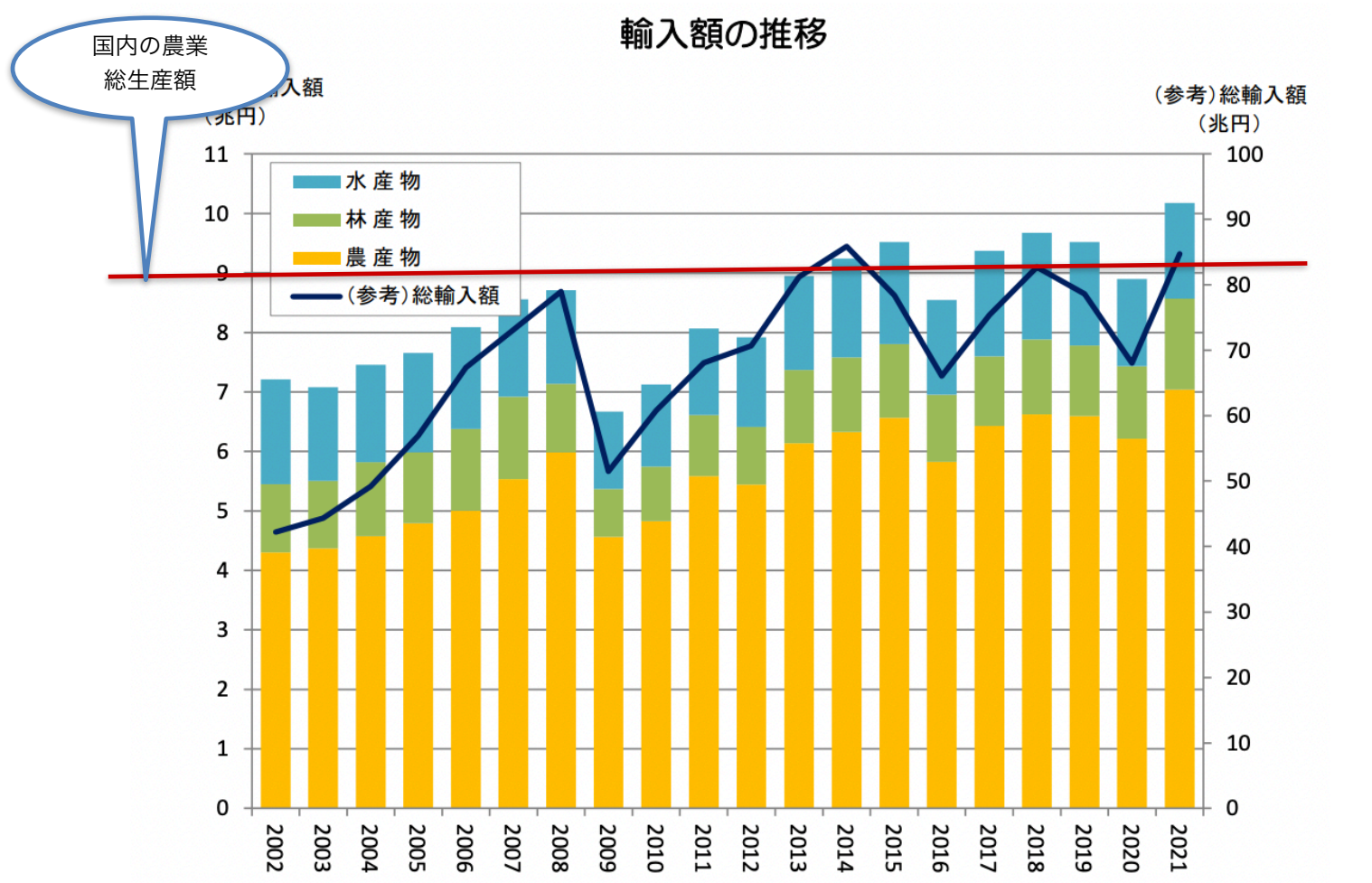
# 日本は食糧をどこから輸入しているか？



農水省HPより 駒宮加筆



# 日本の食料輸入額の推移

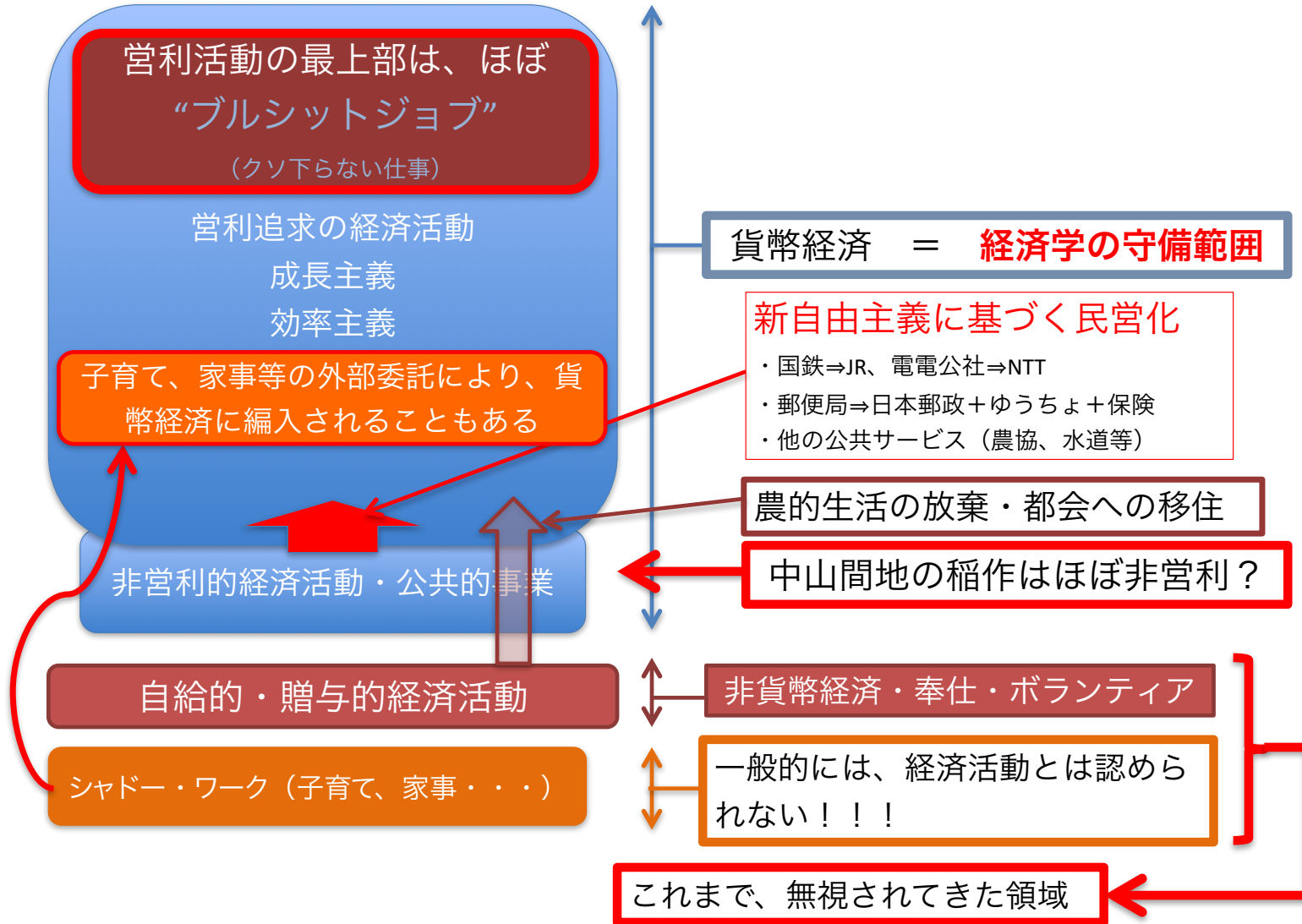


ここで“食”から少し外れて、  
自給的経済の意味をとらえなおす

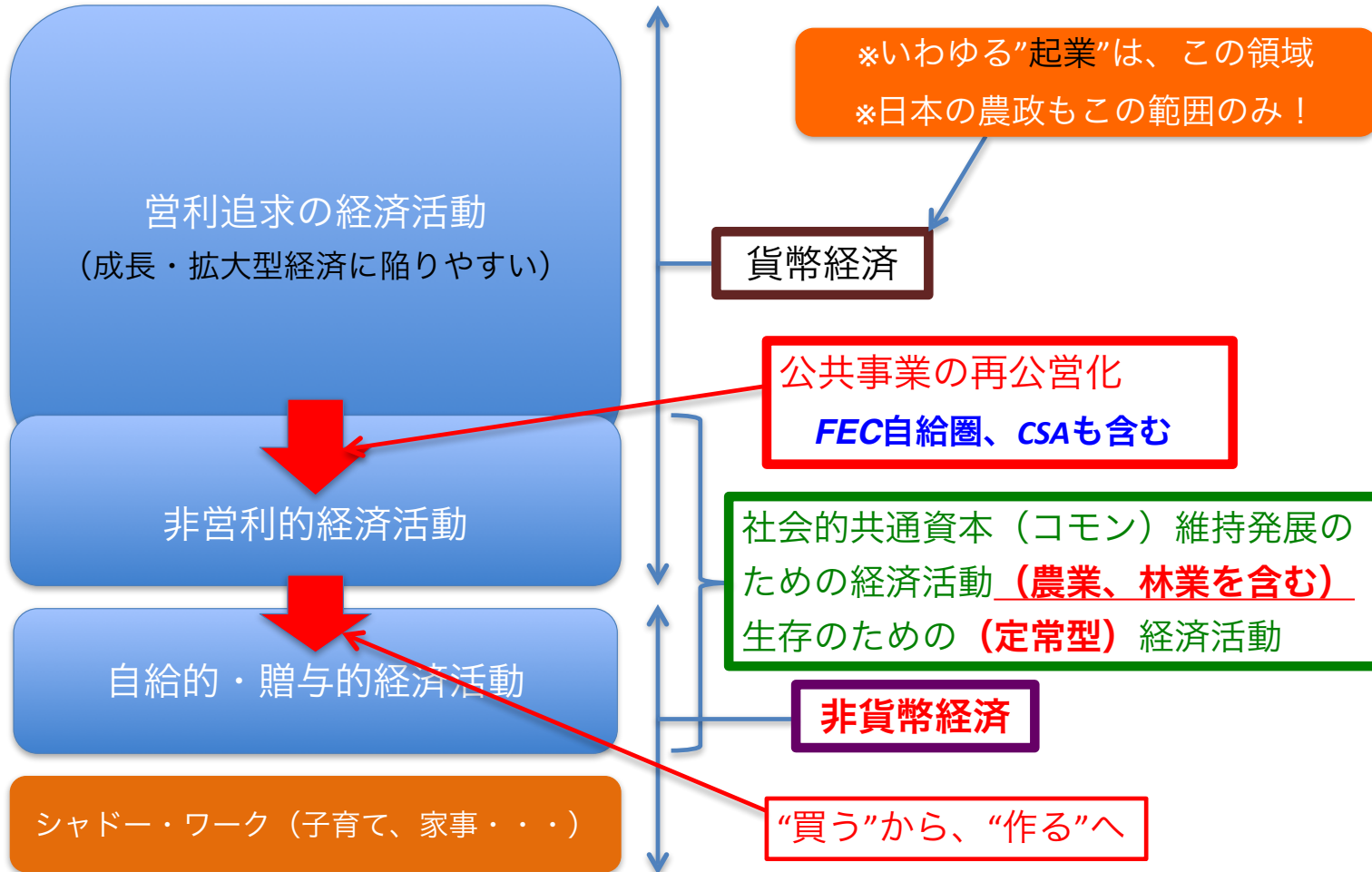
(詳しくは、“地域経済”の話で)

# これまでの経済構造

(農村を捨て都市へ・シャドーワークの外部化・新自由主義)

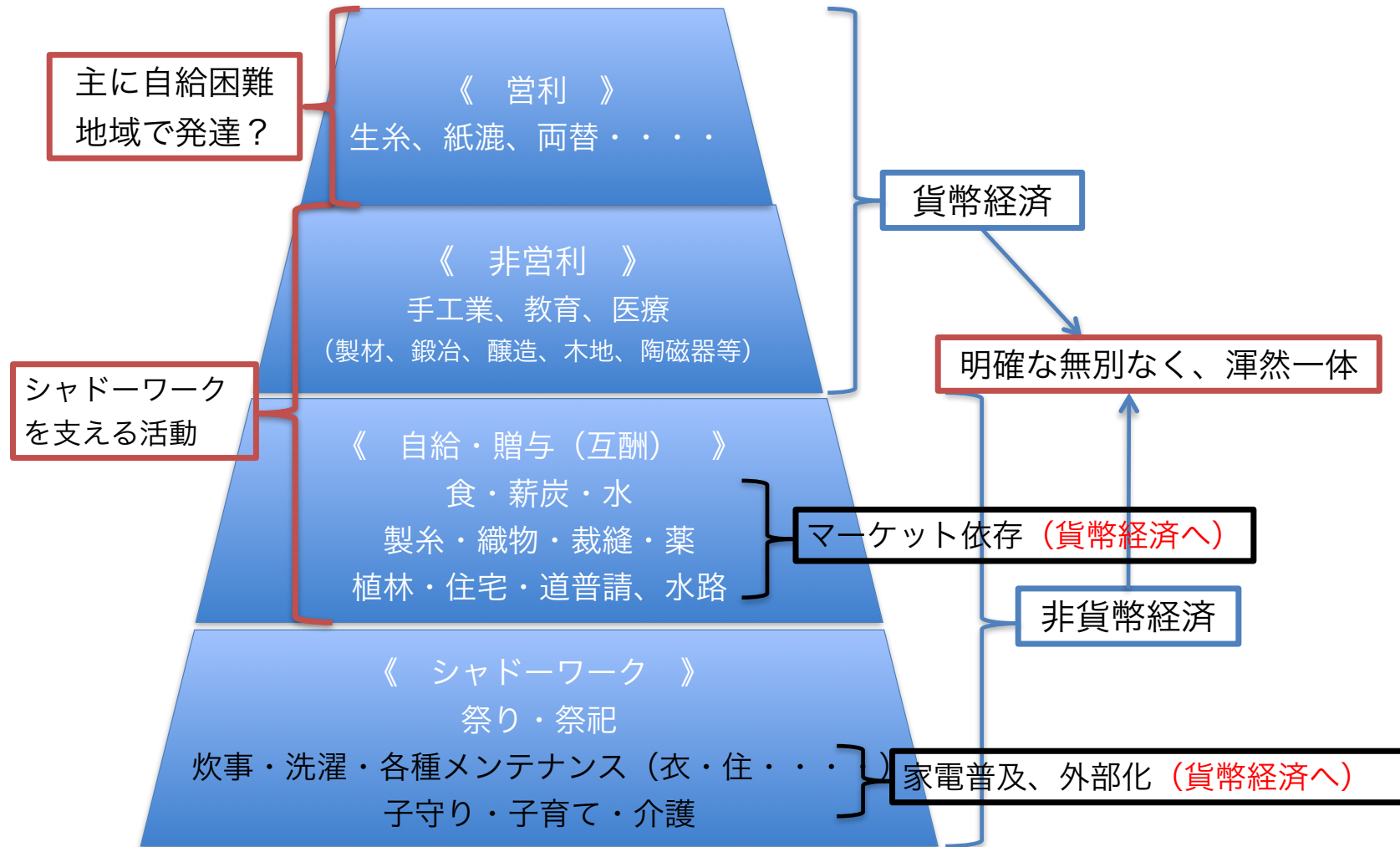


# 新たな経済構造試案 (非貨幣経済も含める)



# ひと昔前の経済構造

(フィールドワークで少しは分かるかも?)



# 我が家の食料自給分析

	単価	単位	数量	価格
米	600	kg	180	108,000
タマネギ	50	個	350	17,500
ジャガイモ	200	kg	300	60,000
トマト	500	kg	20	10,000
ナス	500	kg	15	7,500
ピーマン	600	kg	5	3,000
サニーレタス	800	kg	10	8,000
人参	700	kg	10	7,000
大根	100	本	50	5,000
白菜	200	個	30	6,000
小松菜	150	束	40	6,000
ホウレン草	150	束	40	6,000
空芯菜	150	束	30	4,500
キャベツ	200	個	10	2,000
菜花	150	束	30	4,500
ブロッコリー	150	個	5	750
キュウリ	40	本	300	12,000
苦苣	60	本	100	6,000
長ネギ	150	束	100	15,000
エシャロット	200	束	5	1,000
エンドウ	150	袋	20	3,000
ササゲ	150	束	10	1,500
ニラ	180	束	10	1,800
ニンニク	100	個	50	5,000
ズッキーニ	100	本	30	3,000
カボチャ	100	個	20	2,000
里芋	800	kg	30	24,000
クワイ	5,000	kg	1	5,000
サツマイモ	800	kg	20	16,000
筍	1,000	kg	10	10,000
大葉	100	束	50	5,000
唐辛子	2,000	kg	0.5	1,000
ハーブ類	200	束	10	2,000
大豆	800	kg	5	4,000
小豆	1,200	kg	5	6,000
落花弁	2,000	kg	3	6,000
椎茸	1,200	kg	2	2,400
ヒラタケ	1,200	kg	1	1,200

梅	1,000	kg	3	3,000
キウイ	100	個	500	50,000
ピワ	50	個	20	1,000
イチゴ	800	kg	0.3	240
ブルーベリー	2,000	kg	0.2	400
味噌	600	kg	20	12,000
パン	100	個	300	30,000
梅干し	3,000	kg	2	6,000
梅ジャム	1,000	kg	10	10,000
トマトソース	200	kg	3	600
オニオンスープ	300	kg	10	3,000
タバスコ	1,000	kg	3	3,000
ドライハーブ各種	1,000	種	5	5,000
干し柿	150	個	40	6,000
ケーキ菓子類	200	個	50	10,000
<b>合計</b>				<b>528,890</b>

※ 50万円/年位は自給している  
 (平均すると、30分/日くらいの労働)  
 ⇒時給換算すると、2,500円/時間くらい?

## (参考) 我が家のエネルギー消費

種類	機器	利用時間/日		必要熱量		年使用量		単価		年金額	
			単位		単位		単位		単位		単位
電気	電灯	5.0	h/day	0.40	kW	730.0	kWh	24	円/kWh	17,520	円
	冷蔵庫	24.0	h/day	0.20	kW	1,752.0	kWh	24	円/kWh	42,048	円
	電子レンジ	0.2	h/day	0.70	kW	51.1	kWh	24	円/kWh	1,226	円
	洗濯機	1.0	h/day	1.00	kW	365.0	kWh	24	円/kWh	8,760	円
	TV,PC、通信	24.0	h/day	0.10	kW	876.0	kWh	24	円/kWh	21,024	円
	炊飯器	0.3	h/day	0.30	kW	32.9	kWh	24	円/kWh	788	円
	オーブン・トースター	0.1	h/day	1.00	kW	36.5	kWh	24	円/kWh	876	円
	お湯ポット	24.0	h/day	0.05	kW	438.0	kWh	24	円/kWh	10,512	円
	パン焼き器	0.5	h/day	0.20	kW	36.5	kWh	24	円/kWh	876	円
	電動工具、その他	10.0	h/day	0.30	kW	1,095.0	kWh	24	円/kWh	26,280	円
ガス等	ガスレンジ	2.0	h/day	-----	-----	730.0	h	56	円/h	40,880	円
	給湯 風呂、台所)	2.0	h/day	-----	-----	730.0	h	56	円/h	40,880	円
灯油	温風ヒーター	10.0	L/day	-----	L	900.0	L	70	円/L	63,000	円
ガソリン	自動車	100.0	km/day	5.00	L/day	1,825.0	L	150	円/L	273,750	円
	草刈り機	3.0	L/day	-----	L	15.0	L	200	円/L	3,000	円
	管刈機、ハーベスタ	-----	L/day	-----	L	10.0	L	160	円/L	1,600	円
										553,021	円

年電力料金  
129,911

年ガス料金  
81,760

年灯油料金

63,000

年ガソリン料金

278,350

※ **これが自給できれば、鬼に金棒！！**

- ・冬の暖房は薪ストーブで灯油消費カット
- ・電気が最大の課題（小水力？ バッファは？）

# 経済構造を変えるとどうなるか？

(食とエネルギーを、国民の約2割が自給したとき・・・)

条件)	総世帯数	54,000,000
	GDP	500兆円
	家計消費総額	300兆円

農業売上約9兆円に迫る！  
(GDPは4.9兆円！！)

自給項目		年間金額	想定世帯数	総世帯数比)	小計	対家計消費総額	%	対GDP比	%
食料	自給	500,000	10,000,000	18.52	5,000,000,000,000	1.67	4.17	1.00	2.50
	贈与	50,000	10,000,000	18.52	500,000,000,000	0.17		0.10	
エネルギー	熱	300,000	10,000,000	18.52	3,000,000,000,000	1.00		0.60	
	電気	200,000	20,000,000	37.04	4,000,000,000,000	1.33		0.80	
計)		1,050,000		計)	12.5兆円				

もし自給すれば、この部分は、稼ぐ必要なし

※ 食、エネルギーだけでなく、住、衣、教育、医療、福祉等も自給、ないし地域自給で、さらに稼ぐ必要なし！！

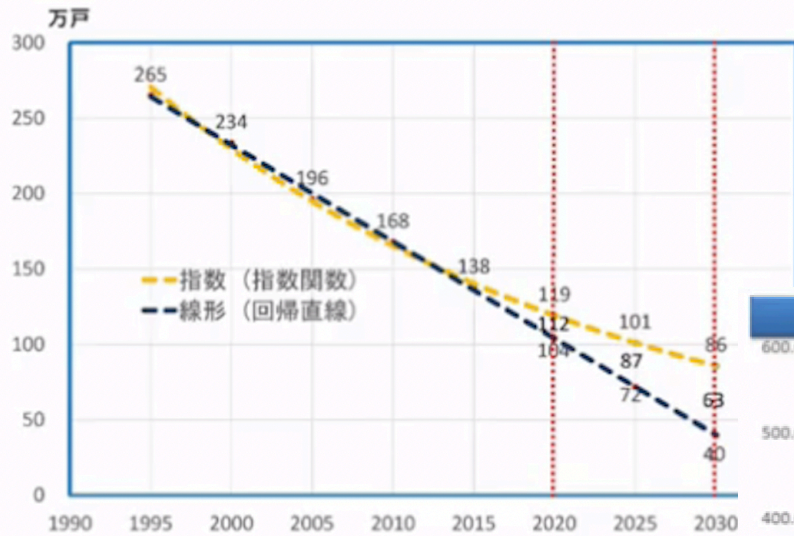


## その3

日本の”農”は10年後崩壊！！

# 農業者の人口は、この30年で急速に減少！！！！

2030年の農業経営体数は最悪のケースで40万戸に



新しい農業者が増え、農業界の雰囲気が変わってくる



新規収納者は  
僅かに増加

皆さんも、  
無理なく少しずつ、  
食と農を楽しんで下さい！

自給でもビジネスでも、  
”農”に関わる人が一人でも増えることを願っています

食はしあわせの源です！  
そして料理は日々行える創造的な行為です！

都会にお住まいの方は、是非CSAに参加しましょう！